

担い手の経営のライフステージに応じた支援

 (7) JA東西しらかわと銀座農園株式会社の業務提携
JA東西しらかわ (福島県)

新規	継続
○	
	(平成 年 月)

1 動機(経緯)	JA東西しらかわでは、生産・販売等幅広い面で最先端の技術交流を行い、組合員の所得向上に繋げていくために、国内外で農業の流通・技術の開発等を手掛ける銀座農園株式会社(東京都中央区、平成19年設立。以下「当社」という。)と平成29年8月31日に業務提携を結びました。
2 概要	調印式は棚倉町にあるJA農産物直売所「みりよく満点物語」で行い、当社、各報道機関、JA役職員約20名が参加しました。 当社は、農業の情報通信技術(ICT)を活かした農産物の販路拡大や生産の効率化を得意としています。特に高糖度トマトの栽培方法やハウスの提供、販路の拡大などには定評があり、今後はキノコ、ワイン製造への事業拡大も計画しています。 調印式の中で、当JAは「激動期にある農業情勢に対応し、先進的で新しい農業を切り開きたい」と意気込みを示しました。
3 成果(効果)	今回の業務提携により、栽培技術の向上や、販路拡大が期待されています。
4 今後の予定	JA東西しらかわでは、当社との技術交流により、全国や海外を視野に新たな農業展開に取り組んでいく予定です。